



---

# 2022年度 上期の電気機器の状況

2022年11月24日

一般社団法人日本電機工業会

## 1. 2022年度上期 概要

- 1-1 概況
- 1-2 重電機器 概況
- 1-3 白物家電機器 概況

## 2. 重電機器分野

- 2-1 国内生産の状況
- 2-2 国内生産の増減内訳
- 2-3 2022年度下期 国内生産動向

## 3. 白物家電分野

- 3-1 国内出荷の状況
- 3-2 国内出荷の増減内訳
- 3-3 2022年度下期 国内出荷動向

## ■ 参考資料



---

# 1. 2022年度上期 概要

### (1) 海外

- 世界経済は、2021年に一時的な回復がみられたが、ロシアによるウクライナの侵攻、世界的な物価上昇、エネルギー価格の高騰が個人消費や企業収益を圧迫し、回復ペースは鈍化している

### (2) 国内

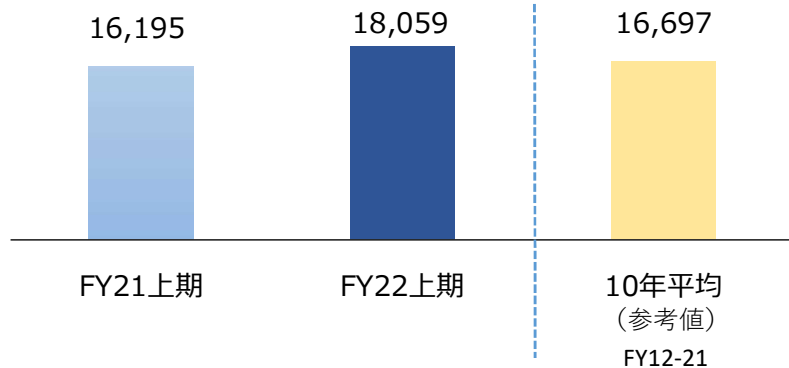
- 新型コロナウイルス感染拡大抑制を図りつつ経済活動の正常化が進み、景気は緩やかながらも持ち直している
- 一方、世界経済の後退による輸出関連への影響や、円安に伴う原材料価格の高騰や物価上昇が、国内景気の下押し圧力となっている

## 1-2 重電機器 概況



重電機器 2022年度上期 国内生産 1兆8,059億円 (前年同期比111.5%)

重電機器 国内生産金額 (億円)



- 国内火力発電所向けのリプレース需要により、発電用原動機が前年同期を大幅に上回った
- 中国、米国等の半導体、電子部品産業向けの設備投資拡大に伴い、産業用汎用電気機器の生産は国内・海外共に好調に推移した

単位：億円、%	21年度上期	22年度上期	前年同期比
重電機器 国内生産	16,195	18,059	111.5

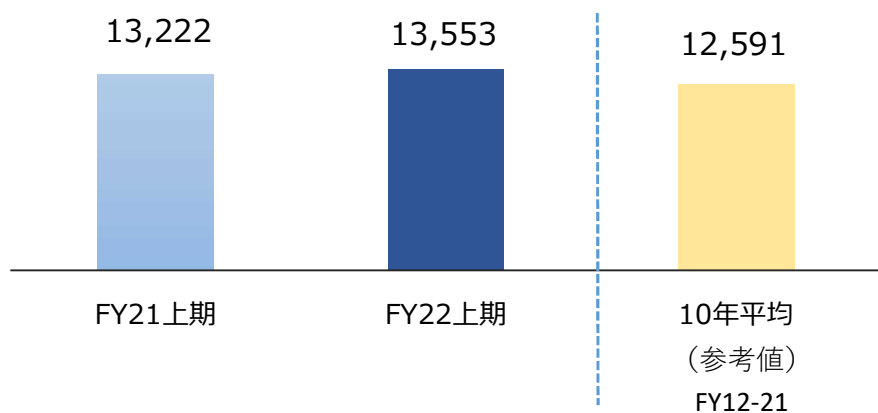
出所：経済産業省 生産動態統計

## 1-3 白物家電機器 概況



**白物家電機器 2022年度上期 国内出荷 1兆3,553億円 (前年同期比102.5%)**

白物家電機器 国内出荷金額 (億円)



- 上期前半は上海ロックダウンが生産・供給・輸送に影響を与えた
- 上海ロックダウンの解除以降は、物流、生産の回復に加え、6月後半から7月上旬の記録的な猛暑の後押しもあり、前年同期を上回った

単位：億円、%	21年度 上期	22年度 上期	前年 同期比
白物家電機器 国内出荷	13,222	13,553	102.5

出所：日本電機工業会統計、日本冷凍空調工業会統計（ルームエアコン）

---

## 2. 重電機器分野

## 2-1 国内生産の状況（重電機器）



(単位: 億円、%)	2021年度 上期	2022年度 上期	前年同期比
重電機器合計(1+2+3+4)	16,195	18,059	111.5
1.発電用原動機計	1,659	3,061	184.6
ボイラ	1,045	1,746	167.1
蒸気タービン	226	293	129.5
ガスタービン	387	1,022	263.9
2.回転電気機械計	4,856	5,029	103.6
うち交流電動機	1,673	1,936	115.7
うちサーボモータ	529	584	110.3
3.静止電気機械器具計	2,869	3,048	106.2
うち変圧器	1,049	1,107	105.5
うち電力変換装置	1,466	1,566	106.8
うちサーボアンプ	(497)	(555)	(111.8)
4.開閉制御装置・開閉機器計	6,811	6,921	101.6
うち監視制御装置	989	809	81.8
うち低圧開閉器・制御機器	2,619	2,866	109.4
うちプログラマブルコントローラ	(514)	(658)	(128.0)

出所: 経済産業省 生産動態統計

- 【備考】 1: 端数四捨五入のため、積み上げ値と合計が一致しない場合がある  
 2: 内訳詳細データについては、別紙「2022年度 上期の電気機器の状況 参考データ」をご参照

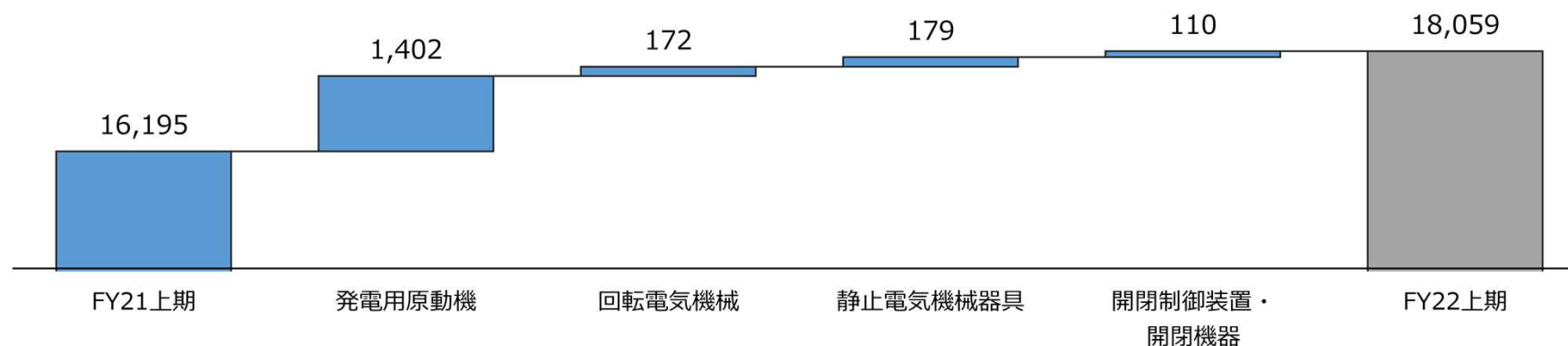


## 2-2 国内生産の増減内訳（重電機器）



2022年度上期 国内生産 増減内訳

単位：億円



主な増減要因	
重電機器合計	<ul style="list-style-type: none"> <li>1兆8,059億円、前年同期比111.5%と前年同期を<b>上回った</b></li> </ul>
発電用原動機	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電用原動機全体としては、前年同期を大幅に<b>上回った</b></li> <li>世界的なCO<sub>2</sub>排出抑制の動きに伴う石炭火力発電機器市場の縮小による影響は継続しているが、上期は国内火力発電所向のリプレース需要により、ボイラ、蒸気タービン、ガスタービンが前年同期を大幅に<b>上回った</b></li> </ul>
回転電気機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>回転電気機械、静止電気機械器具、開閉制御装置・開閉機器は、前年同期を<b>上回った</b></li> <li>製造業向けの設備投資のうち、特に半導体、電子部品産業向けが好調であり、交流電動機、サーボモータ、サーボアンプ、プログラマブルコントローラなどの産業用汎用電気機器が前年同期を<b>上回った</b></li> </ul>
静止電気機械器具	
開閉制御装置・開閉機器	

- 発電用原動機は、脱炭素化に向けた政策により火力発電市場は縮小、前年同期を下回ると見通している
- 電力向けの変圧器、開閉制御装置等は、再エネの主力電源化に伴う、次世代電力ネットワーク（送電網、配電網）の構築において、将来的には大きな需要の増加が見込まれるものの、期待されるレベルまでの回復は見込まれない
- 製造業向けの設備投資の継続により、交流電動機、サーボモータ、サーボアンプ、プログラマブルコントローラなどの産業用汎用電気機器は、順調な受注増を反映して、上期同様、好調に推移すると見通している
- 一方で、半導体、部品の供給不足などサプライチェーンの課題および物価高騰、円安等コスト面での課題があり、下振れリスクが懸念される
- 重電機器全体として、下期生産は前年を下回ると見通している

---

### 3. 白物家電機器分野

### 3-1 国内出荷の状況（白物家電機器分野）



(単位: 億円、%)	2021年度 上期	2022年度 上期	前年同期比
白物家電機器合計	13,222	13,553	102.5
ルームエアコン	4,763	4,869	102.2
電気冷蔵庫	2,365	2,434	102.9
電気洗濯機	1,908	1,882	98.6
うちドラム式洗濯乾燥機	(779)	(885)	(113.6)
空気清浄機	266	214	80.5
電子レンジ	431	412	95.7
その他(上記5品目以外)	3,489	3,741	107.2

出所: 日本電機工業会統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)

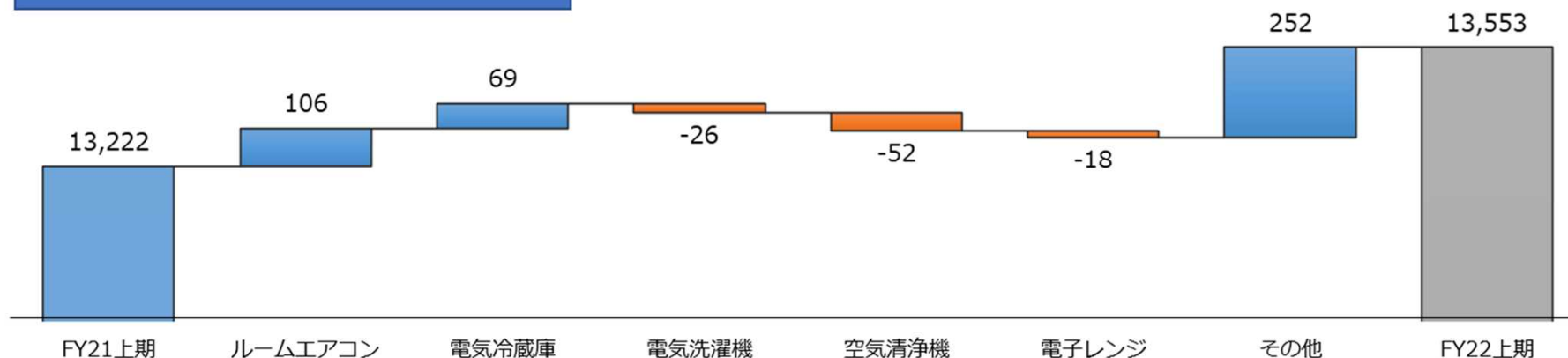
【備考】1: 端数四捨五入のため、積上げ値と合計値が一致しない場合がある

2: 内訳詳細データについては、別紙「2022年度 上期の電気機器の状況 参考データ」をご参照

## 3-2 国内出荷の増減内訳（白物家電機器分野）

2022年度上期 国内出荷 増減内訳

単位：億円



主な増減要因	
白物家電機器合計	<ul style="list-style-type: none"> <li>上期前半は上海ロックダウンの影響を受けた</li> <li>解除後は、物流、生産の回復に加え、6月後半から7月上旬の記録的な猛暑の後押しもあり、前年同期を<b>上回った</b></li> </ul>
ルームエアコン	<ul style="list-style-type: none"> <li>上期前半は上海ロックダウンの影響を受けたが、6月後半から7月上旬の記録的な猛暑の後押しもあり、前年同期を<b>上回った</b></li> </ul>
電気冷蔵庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国的な暑さもあり前年同期を<b>上回った</b></li> </ul>
電気洗濯機	<ul style="list-style-type: none"> <li>上期前半は上海ロックダウンの影響を受けたが、解除後は出荷が伸長した</li> <li>7月・8月は過去の同じ月と比べて最高の出荷金額となったものの、前年同期を<b>下回った</b></li> </ul>
空気清浄機	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症による需要増は一服し、上期としては前年同期を<b>下回った</b>ものの、過去10年平均（183億円）を大幅に上回る高水準となった</li> </ul>
電子レンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>上海ロックダウン解除後には出荷が伸長したものの、上期としては前年同期を<b>下回った</b></li> </ul>

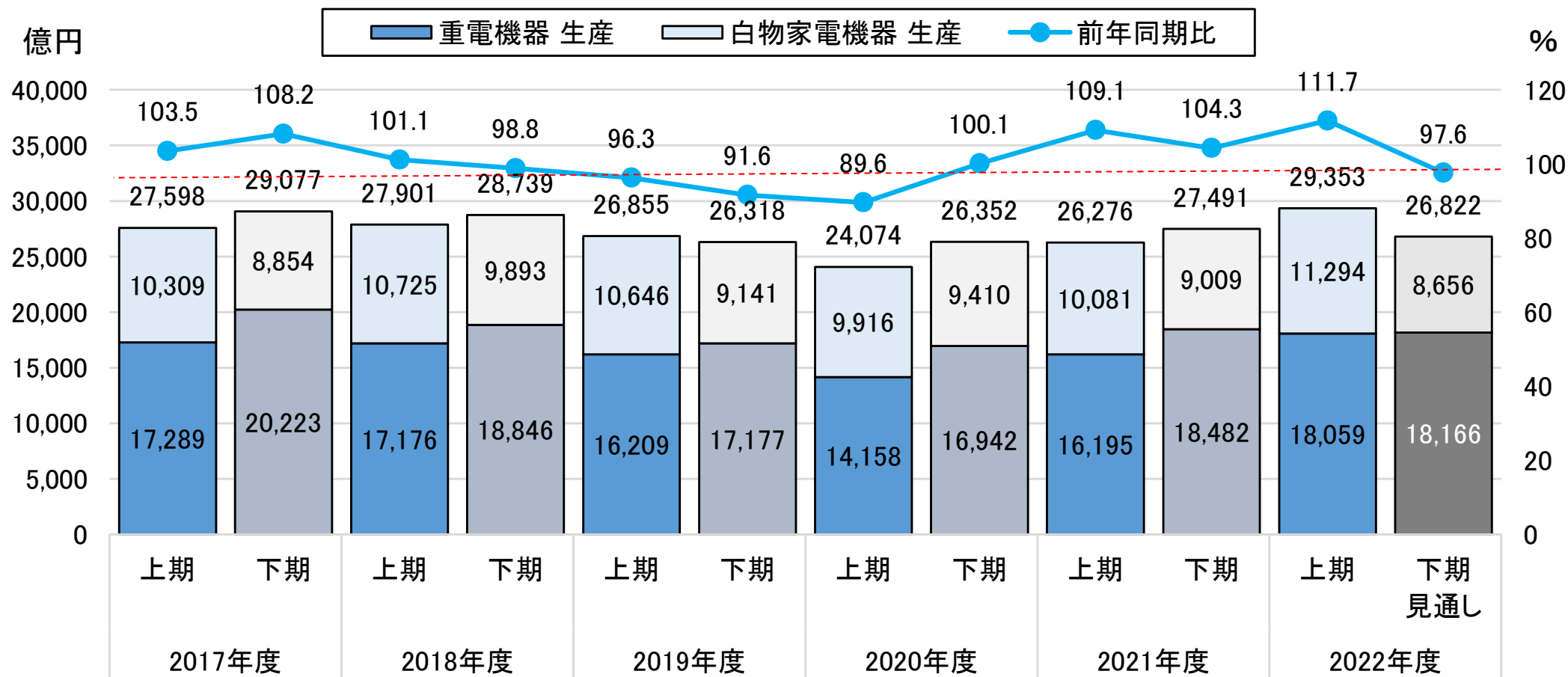
- おうち時間の充実や、健康清潔志向は継続すると見通していることから、国内出荷は前年並みと見通している
- 今後は耐久消費財からサービス消費（旅行等）へのシフトが見込まれる
- 製品価格上昇による購買意欲の落ち込みが懸念される
- 原材料価格の高騰や円安等に伴う物価上昇は注視が必要である



---

## 參考資料

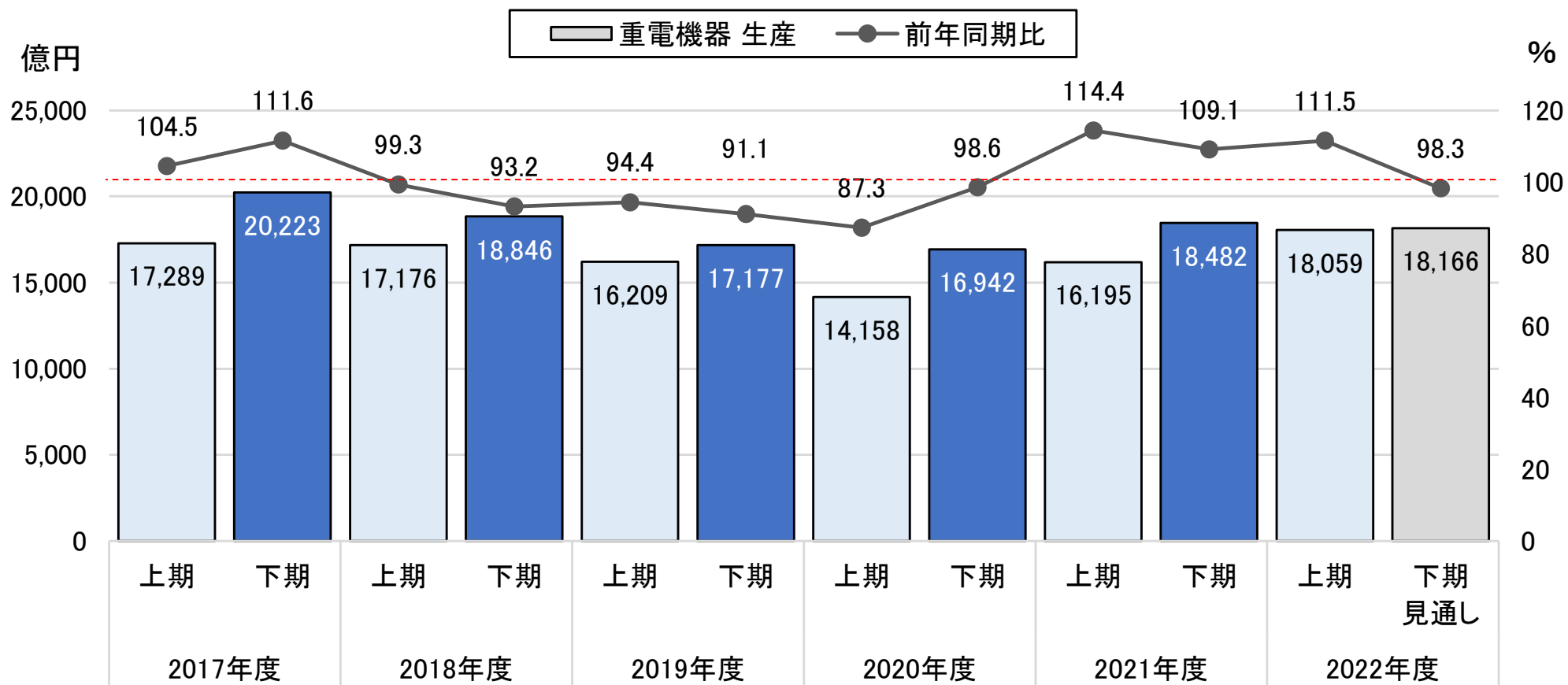
# 1. 【電気機器】国内生産額推移 – 半期別



出所：経済産業省 生産動態統計



## 2. 【重電機器】国内生産額推移 – 半期別



出所：経済産業省 生産動態統計

### 3. 【重電機器】国内生産実績－生産分類別



経済産業省 生産動態統計の品目を、JEMAが受注形態別に「受注生産品」と「産業用汎用電気機器」に分けて分類しました

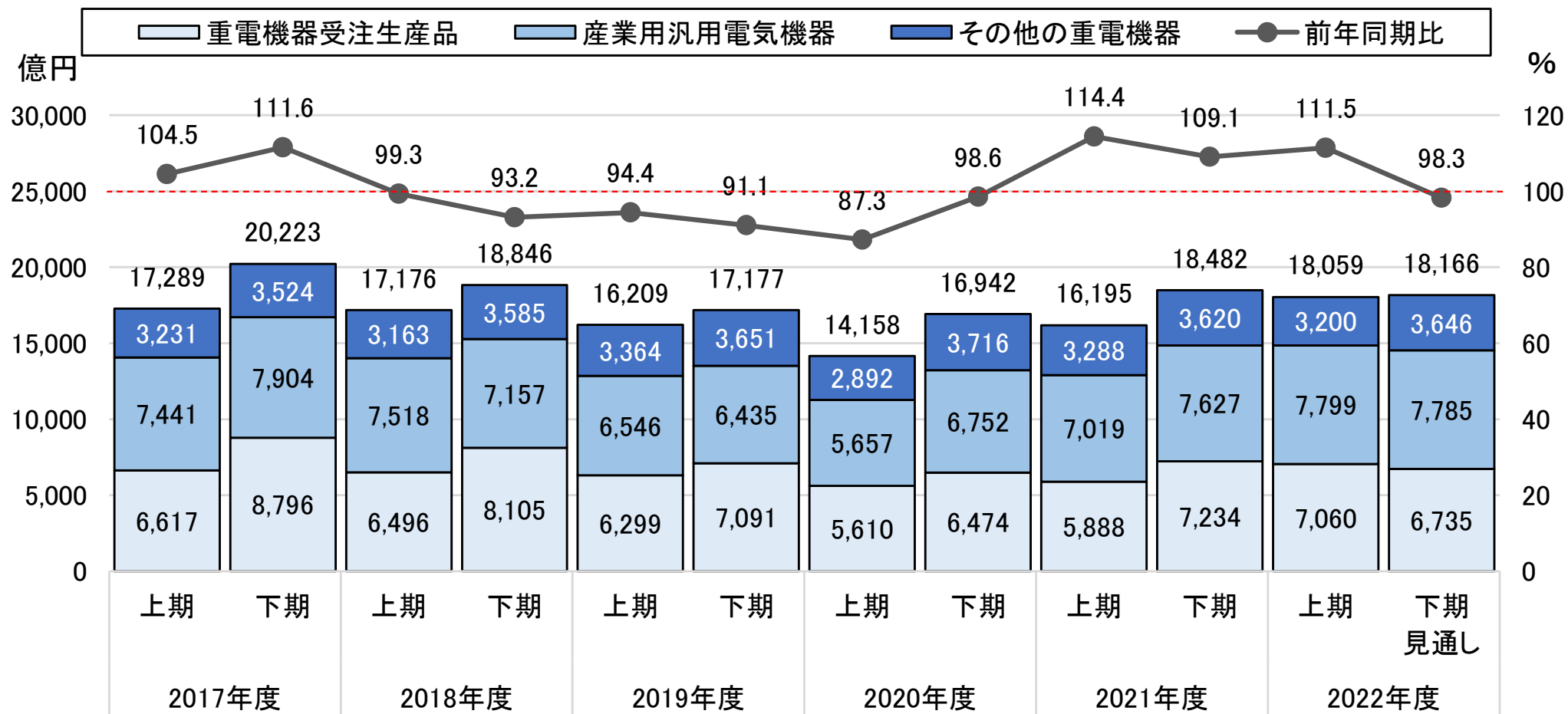
(単位:億円、%)	2021年度 上期	2022年度 上期	前年同期比
重電機器合計	16,195	18,059	111.5
受注生産品*1	5,888	7,060	119.9
発電用原動機	1,659	3,061	184.5
電力・一般産業用機器	4,230	3,999	94.5
産業用汎用電気機器*2	7,019	7,799	111.1
その他の重電機器*3	3,288	3,200	97.3

出所:経済産業省 生産動態統計

- \*1 受注生産品: 発電用原動機(蒸気・ガスタービン等)、発電機、大容量変圧器等  
電力及び産業用(自動車、鉄鋼等)向けの電気設備
- \*2 産業用汎用電気機器: 汎用インバータ、サーボモータ、プログラマブルコントローラ等  
需要先が多岐にわたる、主に標準仕様で生産する量産品  
流通は代理店経由が多い
- \*3 その他の重電機器: 機器としては重電機器受注生産品または産業用汎用電気機器であるが、  
データとして分類できない機器

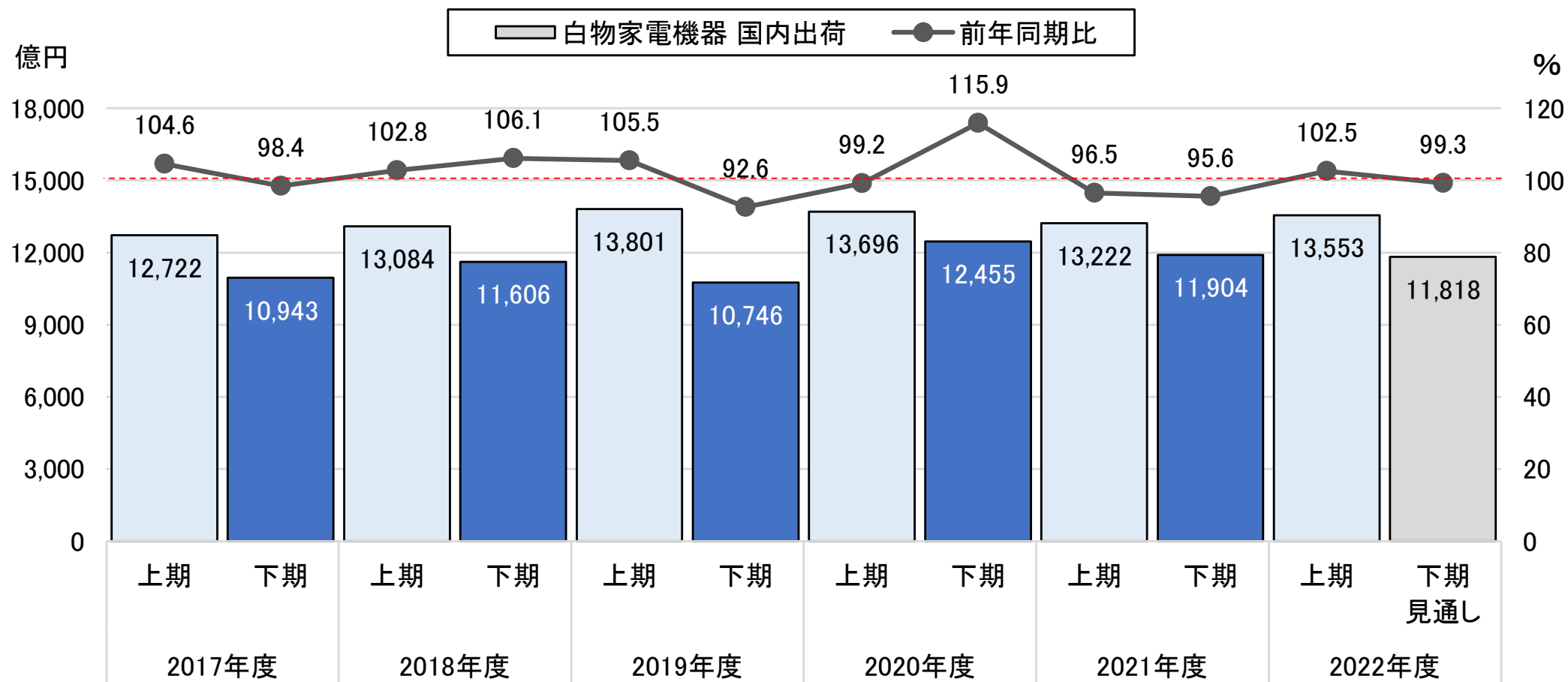
【備考】1:端数四捨五入のため、積み上げ値と合計が一致しない場合がある

## 4. 【重電機器】国内生産額推移 – 生産分類別



出所：経済産業省 生産動態統計

## 5. 【白物家電機器】国内出荷額推移－半期別



出所：日本電機工業会統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)

## 6. 【白物家電機器】 国内生産額実績



(単位: 億円、%)	2021年度 上期	2022年度 上期	前年同期比
白物家電機器合計	10,081	11,294	112.0
ルームエアコン	3,243	3,455	106.5
電気冷蔵庫	1,192	1,296	108.7
電気洗濯機	359	652	181.4
電気掃除機	176	256	146.0
電気がま*	297	308	103.7
その他(上記5品目以外)	4,815	5,327	110.6

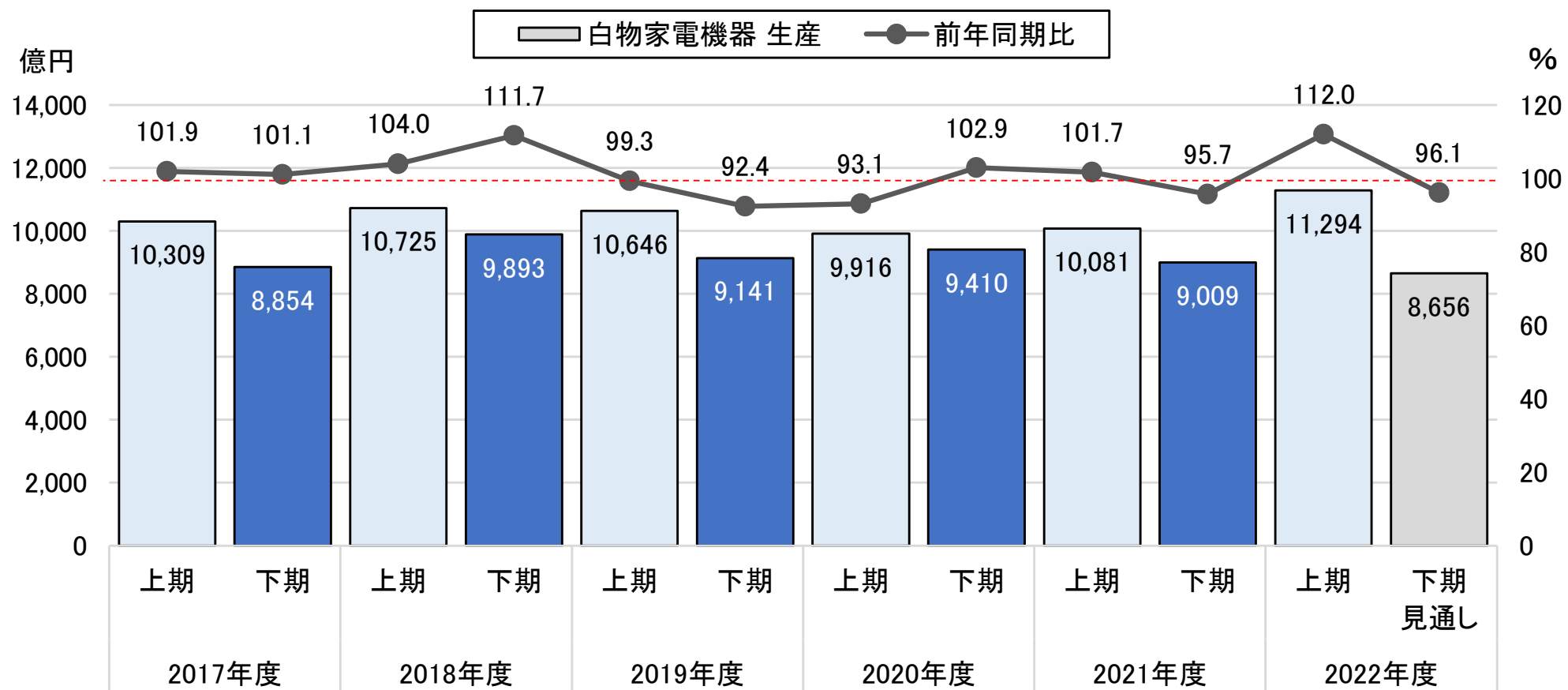
出所: 経済産業省 生産動態統計

【備考】1: 電気がま: 保温機能(ジャー)がないものも含む

2: 端数四捨五入のため、積上げ値と合計値が一致しない場合がある

3: 内訳詳細データについては、別紙「2022年度 上期の電気機器の状況 参考データ」をご参照

## 7. 【白物家電機器】国内生産額推移－半期別



出所：経済産業省 生産動態統計